

東北大学半導体クリエイティビティハブ 特任教員（運営）公募要項

- 募集人員 特任教員（運営） 5名
職位（特任教授（運営）、特任准教授（運営）、特任講師（運営）又は特任助教（運営））は、経験等を勘案し決定いたします。
- 所属 半導体クリエイティビティハブ
- 職務内容 半導体クリエイティビティハブ（S-Hub）は、東北大学半導体テクノロジー共創体の人材育成部門として2024年4月に設置されました。
半導体分野において世界屈指の実績とリソースを誇る本学の多様な取組や学外連携をコーディネートするハブとして、グローバルな半導体人材の育成体制を構築し、学内に留まらず、高専や国内外の大学、産業界などに幅広く展開を行うことで、質、量ともに優れた半導体人材をより多く輩出し、世界的な人材不足の解消に貢献していくことを目的としています。
具体的には、学内外と連携して、技術開発のトレンドを俯瞰しデザインシンキングに基づいた価値創造によって、未来を担うグローバルフロンティア人材、製造現場の中核を担うインダストリーコア人材を育成します。
特任教員（運営）としては、企業出身の実務家教員及び学内の半導体研究者と協力し、大学と企業の双方の強みを掛け合わせた、実践的なプログラムを企画し実施していきます。
半導体人材育成に係るコーディネータとして、以下に掲げるような業務に取り組んでいただきます。
- ① 半導体人材育成に関わる情報収集（トレンド、社会・企業ニーズ、政策動向、社会動向など）及び分析
 - ② 情報収集・評価分析に基づく人材育成戦略策定などの支援
 - ③ 半導体人材の育成に係る各種プログラム（講義、実習、PBL、インターンシップ、交流派遣・受入、リカレント・リスキリング等）やイベントの企画、広報、推進及び実施支援
 - ④ 諸施策や企画の推進のための国内外のアカデミア、研究機関、産業界との交渉・調整
- 応募資格・必要な経験等
- ① 大学卒業以上の学歴を有すること
 - ② 研究内容等の技術的事項について理解力を有していること
 - ③ 協調性があり組織的業務を円滑に進められること
 - ④ 優れたコミュニケーション能力と調整能力、粘り強い対外交渉力を有していること
 - ⑤ 日本語で業務ができることに加えて、英語による文書作成・連絡等を行うことが可能なこと
 - ⑥ 半導体関連の業務経験を有することが望ましいが、未経験も可
- 採用予定時期 2025年4月1日以降のできるだけ早い時期
- 勤務条件
- ① 雇用期間：2026年3月31日まで。
年度ごとに審査を経て更新する可能性あり（最長5年）。採用後の勤務実績や状況から、本学に貢献することが十分に期待されると判断された場合、任期の定めのない雇用とする場合がある。
 - ② 勤務日・時間：週5日（月～金） 8:30～17:15 1日7時間45分 休憩1時間
 - ③ 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）
 - ④ 休暇：年次有給休暇、特別休暇等

- ⑤ 給与：本学の関係規程に基づき、経験、職歴等により決定
- ⑥ 保険：文部科学省共済組合、労災保険、雇用保険

- 提出書類
 - ① 履歴書（要写真貼付、本学所定様式）
https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/resume_cv/
 - ② 職務経歴書（A4版、様式不問）
 - ③ 「半導体人材育成事業に携わる抱負」（A4版、1,000字程度、様式不問）

- 書類送付先 〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番6号
東北大学工学部・工学研究科 総務課人事係
封筒に「特任教員（運営）応募書類在中」と明記し送付願います。
※応募書類は返却しません。本選考終了後に適切に破棄するとともに、応募書類に含まれる個人情報、選考及び採用以外の目的には使用しません。

- 問合せ先 東北大学半導体クリエイティビティハブ運営委員会委員
産学連携機構特任教授（運営） 清水 博子
E-mail : hiroko.shimizu.c4@tohoku.ac.jp

- 提出期限 2025年6月30日（月）必着
※ 随時選考を行い、適任者が決まり次第、募集を終了いたします。

- 選考方法 随時書類選考を行い、通過した方を対象に面接審査を行います。対象者に面接の詳細をお知らせします。

○その他

- 東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。
東北大学DEI 推進宣言WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>
- 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/
- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員22名）及び青葉山みどり保育園（定員116名）の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員120名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記URLをご覧ください。
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/
人事企画部WEB ページ
<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>